

2019年12月10日

各位

株式会社ドウシシャ

**日本人技術者が匠の技とこだわりの想いを込めた  
自社開発4Kチューナーボード搭載「越前設計」液晶テレビ2機種を発売**

株式会社ドウシシャ（本社：大阪府中央区／代表取締役社長：野村正幸、以下「ドウシシャ」）は、ORIONブランドからBS4K・110度CS4K放送に対応した液晶テレビ2機種を12月中旬に発売します。

**ORION**



OL55XD100



OL50XD100

ORION 50型/55型 BS4K・110度CS4Kチューナー内蔵液晶テレビ

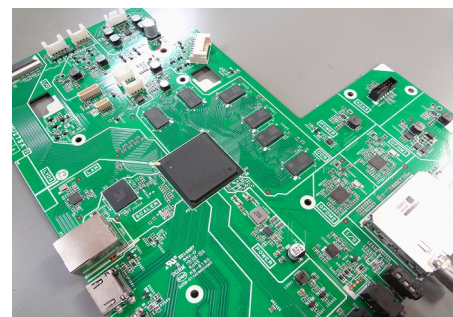
本製品は、モノづくりの街である福井県越前市にあるドウシシャ R&D センターで自社開発し、グループ会社であるオリオン株式会社の協力のもと作り上げた、日本人の繊細さと正確さを凝縮した「越前設計」製品となっています。

**開発体制の見直しと、モノづくりへのこだわり**

ドウシシャでは、より良い製品をより低価格でお客様へ提供する為に、2019年からこれまでのテレビ開発手法の抜本的な見直しを実施しました。その一つが、開発環境の充実化と、製品の心臓部とも言える4Kチューナーメインボードの独自開発です。

福井県越前市にあるテレビの開発拠点「ドウシシャ R&D センター」で、メインボードの設計から開発、部品選定等から、製品の動作検証や製品評価に至るまでの開発工程を全て独自に行っています。

また、この新たな取り組みにドウシシャのグループ企業であるオリオン株式会社が参画。彼らが30年以上の長きにわたり培ってきたテレビ開発のノウハウを活用することが可能となりました。

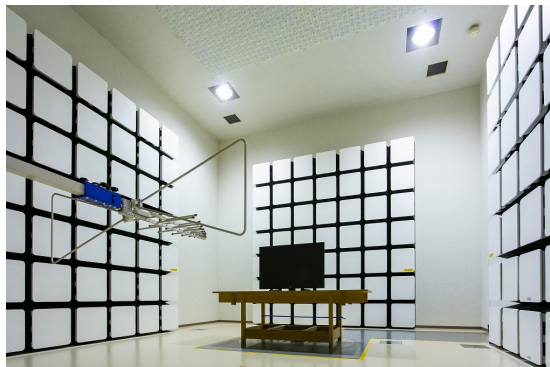


自社開発メインボード



ドウシシャ R&D センター建屋

ドウシシャ R&D センター及びオリオン株式会社には、テレビを自社開発する為の様々な機材や試験環境を備えており、設計から開発、各項目製品評価に至るまでのすべての工程を一貫して自社で実施することができます。その一例として、製品から発する電氣的ノイズや、外来電磁波による製品への影響を測定する専用設備(通称 EMC サイト)を保有しております。これらを活用することで開発期間の短縮と製品品質向上を実現。安心・安全で信頼性の高い製品を市場へ安定して供給することが可能となりました。



EMC サイト テストラボ

更に、4Kチューナーメインボードを自社開発・設計する事で、お客様がテレビに求める基本機能部分の充実化に重点的にコストをかけることが可能となり、その結果として製品をお求めやすい価格でご提供できるようになりました。

ドウシシャはこれらの開発体制の見直しにより、お客様のニーズにいち早く対応した製品を、短い開発期間でお届けできるモノづくり体制の構築を実現しました。

### **越前市 PR 応援商品に認定されました**

これらの取り組みが、ドウシシャ R&D センターの拠点がある福井県越前市に認められ、同市が取り組んでいる“越前市 PR 応援商品”に家電製品としては初めて、当社 ORION ブランドのテレビ製品が認定されました。

**ORION**

オリオンは越前市のメーカー



越前市 PR 応援商品

えちぜんモノづくり NET : <http://echizen-mono.jp/cheerGoods/detail.php?36>

### **50 型/55 型 4K チューナー内蔵テレビ**

本製品は BS4K・110 度 CS4K チューナーを 2 基内蔵し、外付け USB HDD への新 4K 衛星放送の裏番組録画に対応しています。新採用映像エンジンと、直下型バックライトを組み合わせることで、高色彩・高精細且つ光ムラの少ない映像表現を実現しました。

デザイン面では、フレームが極めて薄いフレームレスベゼルを採用。フレームを薄くすることで映像への没入感が向上し、よりダイナミックな映像をお楽しみいただけます。またメッキ加工を施したスタンドを採用し、製品全体としてスタイリッシュなデザインに仕上げました。

インターフェース面では HDMI 端子を 4 系統装備。レコーダーやゲーム機などの様々な機器を同時に接続でき、端子不足の心配がありません。全ての端子において 4K コンテンツ入力に対応し、HDR 信号に対しては「HDR10」と「HLG」の 2 方式をサポートしています。また HDMI-CEC 機能にも対応しており、うち 1 系統は ARC(オーディオリターンチャンネル)に対応しています。

本製品では、4K 放送やこれまでの 2K 放送の映像をより高精細に表現する為に、新たな映像処理 IC“ 4K 美・彩・細エンジン”を搭載しています。入力された映像に応じて様々な高画質処理を施し、より鮮やかに、より精細にリアルな映像を表現します。



### 美：コントラストリマスター

HDR 信号はもちろんのこと、HDR ではない映像であっても、リアルタイムに映像を分析することで、色に影響を与えることなくコントラストを改善し、HDR 相当の輝度レベルを実現しました。

### 彩：ビビットクロマアジャスター

表現したい色に対して、色相レベルで 12 軸補正を行い、更に 3 次元カラーマネジメントシステム (3D-LUT) を組み合わせることで、特定の色に対して適切な補正を行うことが可能になり、空の青は鮮やかに、肌色をより自然な色へ、人間の視覚特性に適した色を表現します。

### 細：4K ハイディテールコンバーター

独自の画像解析技術により、映像の細部や輪郭部に適切な補正を行う事で、精細感をアップしています。更に映像のノイズ除去やスケーリング時に発生するジャギーをスムーズ化し、細部(ディテール)にこだわった映像を実現しました。



映像を解析してコントラスト感を改善



VCA なし  
VCA あり  
空の青を中心に鮮やかさを再現



通常のアップコンバート  
4K HDC あり  
輪郭を強調しつつ細部のディテールを再現



### 【商品概要】

シリーズ	ORION BS4K・110度 CS4K チューナー内蔵液晶テレビ XD シリーズ	
型番	OL50XD100	OL55XD100
サイズ	50V 型	55V 型
画素数	3,840(H)x2,160(V)	
音声出力 (スピーカー)	10W + 10W	
消費電力	(動作)117W (待機)0.5W	(動作)140W (待機)0.5W
受信チャンネル	BS4K・110度 CS4K 放送,地上デジタル放送(CATV パススルー対応),BS・110度 CS 放送	
入出力端子	HDMI 入力端子 4 系統, AV 入力端子 1 系統,ヘッドホン端子,デジタル音声出力端子(光),USB 端子(録画用),LAN 端子	
主な仕様	コントラスト補正,超解像処理,HDR 信号対応(HDR10,HLG),サラウンド,外付け USB ハードディスク録画(裏番組録画対応),番組表,双方向通信対応データ放送,ブルーライトガード機能,消画機能,高速起動,機器連動機能(HDMI-CEC),ARC 機能(HDMI2)	
録画・再生機能	ダイレクト録画,タイマー録画,追っかけ再生,タイムサーチ再生	
本体寸法 WxHxD (約)※1	111.7x70.1x21.3cm	123.1x76.9x21.3cm
本体重量(約)※1	10.3kg	13.3kg
壁掛け：VESA	200 x 200mm	200 x 200mm
希望小売価格	オープン	オープン

※1：スタンド含む

## 【会社概要】

商号：株式会社ドウシシャ

代表者：代表取締役社長 野村 正幸

所在地：〈大阪本社〉 〒542-8525 大阪市中央区東心斎橋 1-5-5

〈東京本社〉 〒108-8573 東京都港区高輪 2-21-46

〈東京本社第1ビル〉 〒140-0011 東京都品川区東大井 1-8-10

設立：1977年1月

資本金：49億93百万円

ドウシシャ URL：<https://www.doshisha.co.jp/>

## 【本製品に関するお客様からのお問い合わせ先】

株式会社ドウシシャ A & V 関連営業ディビジョン

大阪：安達康治 電話：06-6121-5891 Email：[kouji-adachi@doshisha.co.jp](mailto:kouji-adachi@doshisha.co.jp)

東京：矢口嘉晃 電話：03-6408-5074 Email：[yoshiaki-yaguchi@doshisha.co.jp](mailto:yoshiaki-yaguchi@doshisha.co.jp)

※プレスリリース記載の情報は、発表日現在の情報です。

※内容は予告なしに変更されることがございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。